

国際シンポジウム：文化交流としての
シェイクスピアの翻訳
協賛公演

入場無料
予約不要

シェイクスピアシアター公演



『夏の夜の夢』

9月30日：15:00～17:00 (開場 14:30)

場所：早稲田大学演劇博物館

* 客席は屋外になります (パイプ椅子使用)



主催：スーパーグローバル大学創成支援事業 早稲田大学国際日本学拠点

共催：早稲田大学演劇博物館

早稲田大学連絡先：fuyuki@waseda.jp

演出家からのメッセージ

今回「文化交流としてのシェイクスピアの翻訳」の最後のイベントとして、僕達シェイクスピアシアターの『夏の夜の夢』(小田島雄志訳)を上演いたします。

僕たち役者は常に翻訳されたテキストを使っているわけですが、その際に大切にしていることがあります。それは僕たちが普段使っている言語で、シェイクスピア作品の持つ魅力、面白さを生きた言葉として観客に「そのまま」伝えていくことです。そのシーンにおける言葉の持つリズム、文脈から緩急強弱やテンポを捉え、繰り返し稽古し、どうすれば観客に言葉が効果的に伝わるかを発見していくことです。そして、シェイクスピア作品の魅力が僕らの言語で「そのまま」伝わってこそ、翻訳された作品が真に観客に届いたと言えるのだと思います。シェイクスピアシアターは常に言葉を大切に稽古、上演をしてきました。「そのまま」伝えることの大切さ、難しさを知っているからです。

今回、ありがたいことに各国の方々に見ていただけることになりました。たとえ日本語に訳された言葉であっても、言葉の持つリズムを捉えて演じれば、シェイクスピアの紡ぐ言葉の豊かさ、面白みは必ず言葉の壁を越えて伝わるものであると信じます。今回の上演でそれを皆様にも共感していただければ、これ以上の喜びはありません。

本日はご覧いただきありがとうございます。また、演劇博物館という貴重な場で上演する機会を与えてくださった冬木先生、児玉先生、大学の皆様に心から感謝いたします。

シェイクスピアシアター代表： 高山健太



〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
TEL.03-5286-1829

出演者

高山健太	三田和慶	西尾洪介
西山公介	川口徹治	加藤友梨
竹内瞳	堀田尚吾	山本駿哉
加藤拓二	多田菜摘	井上華純
高村絵里		